

第1099回 市売市況表

(令和6年8月6日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684

Fax0265-76-8759

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ(m)	規格	末口(cm)	高値(円/㎡)	中値(円/㎡)	安値(円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	16,000	13,000	6,000	-	直造材でお願い
		直	16~22	18,000	15,000	6,000	-	
		直	24~30	20,000	16,000	10,000	-	
	4.0	直	14~16	17,000	13,000	10,000	-	直造材でお願い
		直	18~22	18,000	16,000	10,000	△	
		直	24~28	18,000	16,000	10,000	△	
		直	30上	19,000	17,000	10,000	△	
		元玉	26上	25,000	20,000	11,000	-	
	6.0	直	16~20	25,000	20,000	17,000	-	直造材でお願い
すぎ	3.0	直	14~16	10,000	7,000	6,000	-	直造材でお願い
		直	18~22	15,000	13,000	6,000	-	
	4.0	込	20上	13,000	10,000	7,000	△	
		直	24~28	18,000	12,000	10,000	-	
		直	30上	18,000	12,000	7,000	△	
からまつ	4.0	込	18上	20,000	15,000	6,000	○	製材用需要あり
ひのき	7.0	直	50	200,000			○	社木
すぎ	6.0	直	68	22,000			-	社木
さくら	1.6~5.4	込	20~40	43,000	15,000	6,000	-	材の傷み激しく値下げ傾向
くり	1.6~4.0	込	20~44	24,000	13,000	6,000	-	

出品量 879 m³

販売量 850 m³

落札率 97%

買い方 30 社

今回は、今年度初の国有林材や高齢級の社木が出品され、高値が見られる賑やかな市売となりました。

製材用丸太について、ヒノキ・スギともに相変わらず需要低調で価格も伸び悩んでおります。カラマツについては、継続的な需要がありますので、直造材でのご出品をお願いします。今後、しばらくはこの相場で推移する見込みですが、需要動向に変化がありましたらその都度ご相談させていただきます。

合板用丸太については、各工場ともに減産体制に入っており、相変わらず需要低調です。価格についても値下げ傾向で厳しい状況が続いております。引き続き直造材を心掛けてください。

広葉樹については、時期が悪く、良材といえども冬場のような価格は見られませんでした。可能な限り伐採は秋以降に延期してください。もし、伐採される場合は、事前のご相談をお願いします。

今後も高値販売に努めて参りますので、引き続きのご出品・ご協力をお願いいたします。

【お願い】出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。
(安全のため荷下ろし、積込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしくお願いします。)

次回 令和6年9月11日(水)